

アートコミュニケータとは？

アート作品やアート活動を通して、人と人、アートとまちをつなげる人のこと。
さまざまな年齢、職業、立場のアートコミュニケータが、
全国各地で多様な活動を展開しています。

「こんにちは」 | 美術館やアートに関心のある方へ！

アートとまちづくり・観光・教育・医療福祉などの
領域をまたいで活動したいと考えている方へ！

アート コミュニケータ 養成講座

in ふくい

全2回/
1回のみ参加もOK!



伊藤達矢さん

「伊藤達矢さんによるアートコミュニケータ講座」

日時 2022年10月29日(土) 10:00-12:00

場所 sumu 2階 (福井県福井市中央1丁目10-22)
JR福井駅より徒歩5分/周辺の有料駐車場をお使いください

定員 20名 ※現地・オンラインともに

参加費 オンライン 500円
現地 1,000円



大月ヒロ子さん

「身の回りを観察することから始まる クリエイティブ・リユース！」

クリエイティブ・リユースとは、廃棄物をゴミとして捨ててしまわずに、
人間の持つ創造力を使って新しい価値を持ったアート作品にするという活動です。
日本では、大月ヒロ子さんが岡山県倉敷市に拠点を構え、幅広い活動を展開しています。

日時 2022年11月19日(土) 10:30-16:00

場所 パレア若狭 研修室A・B

(三方上中郡若狭町市場18-18)

JR小浜線「上中駅」より徒歩7分/無料駐車場あり



IDEA R LAB

主催：アーツ&コミュニティふくい AsC

助成：(一財)地域創造

定員 30名 参加費 1,500円(現地参加のみ)

10.29 [sat] 「伊藤達矢さんによるアートコミュニケータ講座」

スケジュール

9:30	開場・受付
10:00	伊藤達矢さんの講座
11:00	参加者でのディスカッション
12:00	

内容

東京都美術館と東京藝術大学の連携によるアートコミュニティー「とびらプロジェクト」など、各地のアートコミュニケータを育てるプロジェクトを行ってきた伊藤達矢さんを迎え、アートコミュニケータの社会的な役割についてお話いただきます。※講師はオンラインでの登壇になります。

とびらプロジェクトとは

2012年より東京都美術館と東京藝大が共同で行っているプロジェクトの総称。美術館を拠点として、アートを紹介してコミュニティを育むことを目指し、広く一般から集まったアート・コミュニケータ「とびラー」と、学芸員、大学教員、専門家らが、人と作品、人と人、人と場所をつなぐ活動を展開しています。

Website



伊藤達矢 いたう・たつや

東京藝術大学社会連携センター特任教授。1975年生まれ。東京藝術大学大学院芸術学美術教育後期博士課程修了（博士号取得）。東京都美術館と東京藝術大学の連携によるアートコミュニティー形成事業「とびらプロジェクト」および、上野公園内に集積する9つの文化施設を連携させたラーニングデザインプロジェクト「Museum Start あいうえの」では、プロジェクト・マネージャを勤め、多様な文化プログラムの企画立案に携わる。共著に『ミュージアムが社会を変える～文化による新しいコミュニティ創り』（現代企画室）、『美術館と大学と市民がつくる ソーシャルデザインプロジェクト』（青幻舎）等。

11.19 [sat] 「身の回りを観察することから始まるクリエイティブ・リユース!」

スケジュール

10:30	講座
12:00	昼休み
13:00	廃材ワークショップ
16:00	

講座

大月さんの参画する岡山県の「おかやま文化芸術アソシエイツ」や、クリエイティブ・リユースの取り組みについて座学で学びます。

廃材ワークショップ

身近に手に入る廃材を使い、実際にクリエイティブ・リユースの活動を体験！作品ができれば、記念撮影をします。



大月ヒロ子 おおつき・ひろこ

板橋区立美術館学芸員を経て1986年に独立し、IDEA,INC. 設立。多数の公立美術館・博物館の開設準備やプランニングにたずさわる。大阪府立大型児童館ビッグバンの総合プロデューサー、東京国立近代美術館客員研究員、国立歴史民俗博物館客員准教授などを歴任。2013年に日本初のクリエイティブリユース（廃材や端材、見捨てられた空間や土地を、人のクリエイティビティーを使って、新たな価値を持ったものに作り変える）の拠点としてのIDEA R LABを開設し、クリエイティブリユースをコンセプトとした身の丈のエリアイノベーションの実験を続けている。2017年秋より、おかやま文化芸術アソシエイツのプログラムコーディネーターとしても活動中。



Website

アーツ&コミュニティふくい、芸術文化を介して、この世界に生きる自身の存在を認め、この地域で生きている豊かさに触れられることを目的としています。芸術文化に触れる様々な機会の創出やアート鑑賞者の育成、アート教育の場の構築、アーティストへの支援などの事業を行っています。

アーツ&コミュニティふくい (AsC:アスク)

申込先

- 10月29日の講座をオンライン参加希望の方
- カード決済・コンビニ支払い・銀行振込を希望の方
- 現地参加・会場でのお支払い希望の方

申込締切 定員に達し次第終了



Googleフォーム



Peatix